ぴーちく ぱーちく

第90号

2018.10.25 発行

〒569-0082 大阪府高槻市明野町 10-15
ぷりんせす明野１Ｆ
編集･発行 ＮＰＯ法人自立支援センターたかつき
TEL:072-672-1294 FAX:072-668-3210
MAIL:wffcj830@yahoo.co.jp
URL: http://ciltakatuki.web.fc2.com/

重度訪問介護研修が終わりました

9/22（土）重度訪問介護研修の外出実習を行いました。今年も扇町や天神橋筋商店街周辺に行ってきました。男性班は井筒から、女性班は斎藤から、当日の様子をお伝えします。

男性班は、ＪＲ天満駅に到着早々、家系ラーメンに居酒屋のランチメニューという昼食を済ませ、公園に向かいました。

昨年ぐらいから扇町公園で研修をしていますが、今年は何だが様子がおかしい。花見のシーズンでもないのにとてもたくさん人がいる、それもスマホを凝視しながら歩くひとだらけ・・・

聞くところによると、どうやら扇町公園は某スマホゲームの名所で、一部には「ポケ○ンの巣」と呼ばれているらしい。別の用事で公園に来ているのは我々しかいないのでは？と思ってしまったほど。商店街の混雑は予想していましたが、公園の中が歩きスマホの人混みで「悪路」になるのは想定外でした。

ともあれ、一番で事務所に帰還し、無事に研修を終えた男性班でした。

女性班も、車いすでも入れる食事場所を求めて天六の商店街を歩きました。寿司屋に入る班と丼物屋に入る班とに、途中から別々に行動。その後合流して扇町公園の階段のあるところで悪路体験しました。夕方、無事に事務所に帰ってこれました。

研修の修了式に出席して、多くの修了生がヘルパー登録してくれました。

受講生のみなさん、スタッフのみなさん、メンバーのみなさん、お疲れ様でした。今回は、研修の参加人数は少なかったですが、実のある研修になったと思います。ありがとうございました。

（さいとう・いづつ）

境谷誠一さんがお亡くなりになりました

今回いいお伝えではなく、訃報をお伝えしなくてはなりません。
9月2日、フォーラムメンバーの境谷誠一さんが老衰のため、お亡くなりになりました。
境谷さんはNPO法人自立支援センターたかつき理事長の斉藤雅子と共に、自立フォーラム立ち上げから携わってくださった方です。
彼への哀悼の意を込め、12月に境谷さんへのメッセージをまとめた当通信の号外を発行する予定ですが、取り急ぎご報告させていただきました。
ここに改めて境谷誠一さんのご冥福をお祈りいたします。

おっちゃん！逝くの早すぎ。おっちゃんの言葉上手く聞き取れなくてごめんね。
お昼ごはんにフォーラムの隣のパン屋の甘～いパンやいなり寿司食べてたの忘れられないよ。向こうでやめてたタバコやお酒いっぱい飲んでな。んじゃ、いつかあの世で会おう(笑)

椿本博紀

在りし日の境谷誠一さんを偲んで・・。

10月9日に「フォーラムの誰かが亡くなったんだけど知っているかな?」と、仲間から妙な事を聴いて、悪い予感がして確かめたら、やはり境谷誠一さんが9月2日に亡くなっていたんです。
境谷さんは、1981年に私が自立した時から、応援センターで活動しておられました。私が85年に高槻に障がい者解放センターという事務所を持った時に知り合って、彼が作った「障がい者識字学級」の生徒になりました。就学免除になった障がい者が対象で字の読み書きや、英語、カタカナを教えてもらいました。境谷さんと他のメンバーで、東京の日野市に同じ障がい者の識字学級の人たちと交流しに行ったことを思い出します。大阪全体でも月に一度識字学級の仲間たちと交流をしました。
おっちゃんは、勉強熱心でいろんな事を学んでいました。91年、フォーラムを作るためにゆうあいセンターの部屋を週3回借りて、ワープロ、手芸をしていました。
フォーラムが93年に出来た時は毎日電動車いすで通ってきていました。あのこぼれるような笑顔が蘇ってきます。
最近は、めっきり手足の機能が衰えたものの、食欲は割とありました。お兄さんの入院でショートステイに入るので2月いっぱい休むという連絡があったきりでした。こんな形でお別れするなんて思ってなかったので言葉もありませんでした。天国で私達をみまもっていてな!!! おっちゃんの分まで生きて生きて楽しみます。

斎藤雅子

お久しブリーフ（古っ）。えっと どこまで書いていたっけな。

ここまでのあらすじを振り返ると…

生後20日で火事に遭い火傷を負ったが、奇跡的に生還し、病院を転々とした後、治療を受ける。その最中、高熱が出て危篤状態になるも、太～い注射1本で熱は下がり、またもや奇跡の生還を果たした、で終わってましたね。今回は、今のこのご時世だと、恐らく「虐待」になるだろうというお話です。

完治してからは、祖母の家から高槻に生活を移し、それからはずっと閉じ込められていて、祖母の家しか行ったことがありませんでした。日曜日に皆は買い物に行くけど、私はいつも一人で留守番でした。いつも「今頃何しているかな?きっと楽しいだろなァ」と思いながら待っていました。「私も行きたい。」と言っても、いつも怒ったたようにアカンと言われ、いつかはOK!と連れて行ってくれるだろうと思いながら何度も言っていましたが、結局ずっとお留守番のままでした。

来客の際も「こっち来たら駄目」と言われ、その上、戸を閉められました。その度に私は悲しくなり、どうして会わせてくれないのかと聞いても、何も言ってくれませんでした。当時の我が家はニコイチで、隣の部屋の小さな隙間から覗いて、壁越しに会話をしていました。そのうち母は観念したのか（？）何人か会わせてくれるようになりました。

（そのうちの一人である宮原のおっちゃんとの出会いは、後に私の人生を変えることになります。その話はまた今度。）

祖母の家に行く時も、料金所が近くなると、そこらへんにある私を隠せる物で隠されていました。法事では、皆の所に行けなくて、部屋に閉じ込められていました。トイレにも行けなくてオマルでした事もありました。

私はいつも仲間ハズレでした。怖い人がいるから行ったらアカンと言われて、一時は本気にしていましたが、そんな怖い人なんているわけない!私を他の人に見られないようにする言い訳だとわかりました。その時の私は、私を隠すことで頭がいっぱいの両親だけど、いつか色んな所へ連れて行ってくれる日が来るのを待つしかありませんでした。

今回はここまで！私の幼少期は暗かった～編でした。

《次回予告》

ねぇ、みんな！訪問教育って知ってる？聞き慣れない言葉だよねー。

次回のちびみか子ちゃんは、『訪問教育ってな～に？』『みか子 入退院をする』の二本だよ。お楽しみにね。

《文・写真提供：大同美香》

自立支援センターたかつき～わたしたちが、やっていること～

・**重度訪問介護従業者養成研修**：年に２回（9月と3月ごろ）研修を行っています。

・**ピアカウンセリング**：当事者同士でお互いの気持ちを共感・共有します。

・**自立生活プログラム(ＩＬＰ)**：宿泊体験・外出体験・料理体験など自分の自立生活に必要な知識や経験を身につけていきます。

・**自立体験室**：実際にヘルパーを使って生活をする体験ができます。誰でも使えるので気軽に声をかけてね。

・**相談・情報提供**：障がい者の生活に必要な情報の提供を行い、相談にのります。

・**障がい者　自立フォーラム(地域活動支援センターⅢ型)**：日中に集い、障がいを持つ仲間や、友人作りの場として活用して下さい。私たちと一緒に自分探しをしませんか?

その他　お花見、ビアガーデン、クリスマス会などの交流の場をみんなで考えて計画しています。お気軽に遊びに来てください！

クリスマス会

日時　2018年 12月1日〔土〕

時間　13：30 ～16：30

場所　自立フォーラム

予約・参加費　不要〔当日参加OK♪　お昼は済ませてきてね〕

詳しくは来月のチラシをご覧ください。

11月のフォーラムの予定

☆毎週木曜日はクラフトの日！

カワイイ手作り品作り、お気軽にあそびに来て下さい♪

クラフト体験は 11月6日　はじめての方無料（2回目以降500円）

◎お問い合わせは自立フォーラムまで

ＴＥＬ：０７２-６７２－８５３２